

話し合いの方向や要点をとらえる

問題

谷さんの学級では、総合的な学習の時間にごみ問題について学習し、「ごみを減らすために私たちにできること」というテーマで話し合うことになりました。【話し合いの一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合いの一部】

谷 「ごみを減らすために私たちにできること」というテーマで話し合いをします。まずは、原さん「ごみ問題」について調べてきたことを教えてください。

原 はい。環境省の「かんきょうこども環境白書二〇一九」によると、一年間におよそ四三九八万トンのごみが出されているそうです。その十分の一は、プラスチックごみです。また、お店での売れ残りや家庭での食べ残しなどの食べ物のごみは、一年間に六四六万トン、国民一人一日当たりご約一四〇グラムのごみを出していることになります。

谷 谷さん、ありがとうございました。ではみなさん、意見をお願いします。

秋下 私は、空き缶やペットボトルなどをリサイクルすればいいと思います。

山田 リサイクルも大切だと思いますが、ごみが大量に出されていることを聞くと、リサイクルだけでは十分な問題解決になっていないように思います。

秋下 確かにリサイクルだけではごみ問題の十分な解決にはならないかもしれません。でも、リサイクル活動をみんなですればいいけば、多くのごみを減らすことになると思います。

谷 みんなでごみ問題に取り組むことが大切だという意見が出されています。みんなで取り組む活動として、リサイクル活動以外にありませんか。

★原 私は、みんなで取り組む活動として、家や学校から出る食べ残しを減らすことを提案します。例えば一人が一日一〇〇グラム食べ残しをしなければ、一年で三六五〇〇グラム減らすことができます。一〇〇人だと三ト

ン以上になります。

山田 一人だと解決できないことも、みんなで活動すれば解決につながるということですね。

谷 ここまでの話し合いをまとめます。今の話し合いのなかで、という提案が出されました。そしてごみ問題について、自分のできる活動を、みんなですていくことが大切だということ見も出しました。

一 【話し合いの一部】において、谷さんの役割を何と言うか、漢字二字で書きなさい。

二 【話し合いの一部】の★原さんの意見について説明したものととして、最も適切なものを次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 理由をあげて先の意見に反対し、提案をしている。
- 2 理由を具体的にあげ、他の提案を呼びかけている。
- 3 具体的な提案ではなく、自分の感想を述べている。
- 4 具体的な例を示しながら、新たな提案をしている。

三 谷さんは、【話し合いの一部】ので、これまで出てきた提案をまとめました。次の条件1・条件2に従って、本文中の言葉を用いて書きなさい。

条件1 【話し合いの一部】に出てきたすべての提案を取り上げること。

条件2 「今日の話し合いでは、」に続けて書き始め、「という提案が出されました。」につながるように、十五字以上、二十五字以内で書くこと。



正答

一 司会

二 4

三 (今日の話し合いでは、)リサイクルをすることと、食べ残しを減らすこと(という提案が出されました。)